

お日さまに おこされて、

はるかぜは、 大きな あくび

それから、せのびして 言いました。

「や、お日さま。や、みんな。おまちどお。」…⑩

はるかぜは、むねいっばいに いきを すい、

ふうつと いきを はきました。

● は、どんなふうによんだらいいかな。だれのことばでどんなふうによんだらいいか、かきましよう。

⑪ だれのことば

どんなふうに（よみかたのくふう）

ふきのとう

⑧

なまえ

二年

くみ

はるかぜに ふかれて、

竹やぶが、 ゆれる ゆれる、おどる。

雪が、とける とける、 水になる。

ふきのとうが、 ふんばる、 せが のびる。

ふかれて、

ゆれて、

とけて、

ふんばって、

—— もっこり。

ふきのとうが、 かおを

出しました。

「ごんには。」

もう、

すっかり はるです。

● は、どんなふうによんだらいいかな。うらめんにくふうをかきましよう。

⋮
⑮

⋮
⑭

⋮
⑬

⋮
⑫

⑫ どんなふうに（よみかたのくふう）

⑬ どんなふうに（よみかたのくふう）

⑭ どんなふうに（よみかたのくふう）

⑮ どんなふうに（よみかたのくふう）